



KAGOSHIMA
HITO
MACHI
DESIGN
AWARD



[発行者]
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号

企画部地域政策課
TEL.099-286-2438 FAX.099-286-5529

土木部都市計画課
TEL.099-286-3678 FAX.099-286-5633

[発行]
平成29年3月



第4回 かがしま

人・まち・デザイン賞



本表彰の目的

かごしま・人・まち・デザイン賞は、県内の良好な景観の形成に特に功績のあった方々を表彰することにより、県民の皆様方の良好な景観の形成に対する認識を高めていただき、個性豊かで魅力あふれる景観の形成を推進することを目的としています。

表彰対象

【都市デザイン部門】

鹿児島県内において、おおむね5年以内に造られた次のいずれかに該当する施設（建築物、工作物、橋梁、公園又は道路等）又は施設の複合したもの等で、その施設等の所有者、設計者、施工者、その他計画に携わった者を表彰します。

- (1) 将来の鹿児島の模範となる都市景観やまちなみの創造に寄与しているもの
- (2) 美しくうらおいのある都市景観やまちなみを形成し、又は調和しているもの
- (3) かごしまらしい地形や自然を活かした都市景観やまちなみを形成し、又は調和しているもの
- (4) かごしまらしい歴史・文化を活かした都市景観やまちなみを形成し、又は調和しているもの
- (5) 環境や福祉への配慮等、優れた設計コンセプト等により都市の快適性を向上させているもの
- (6) その他、本県の良好な都市景観やまちなみの形成に寄与しているもの

【景観づくり部門】 ※今回は開催していません。

鹿児島県内において、次のいずれかに該当する景観で、その景観を守り、育て、また、新たに創出するための活動に取り組んでいる個人又は団体を表彰します。

- (1) 歴史的風致の維持・向上により、周囲との調和が図られたもの
- (2) 地形や植生を活かすなど、自然環境との調和が図られたもの
- (3) その他、魅力的なまちなみなど、本表彰にふさわしいと認められるもの。ただし、都市デザイン部門に該当するものは除きます。

賞について

- 大賞 (各部門1件)
特に優れているもの
- 優秀賞 (各部門2件まで)
「大賞」に達しないものの、本県の景観の形成に寄与しているもの
- 奨励賞 (各部門1件)
「優秀賞」に達しないものの、奨励に値するもの

募集期間 (平成28年6月15日～8月31日)

1次審査 (平成28年9月1日～9月30日)

現地調査 (平成28年10月26日～11月2日)

2次審査 (平成28年12月8日)

表彰式 (平成29年2月8日)

審査委員



石田尾 博夫 日本経済大学 教授 (芸術工学、経済学)
 梶原 知治 鹿児島建築まちなみ研究所 所長
 木方 十根 鹿児島大学大学院 教授 (建築学専攻)
 国吉 直行 横浜市立大学 特別契約教授 (都市デザイン講座)
 田中 尚人 熊本大学政策創造研究 教育センター 准教授
 友清 貴和 鹿児島大学 名誉教授 (建築計画、地域計画)
 浜本 奈鼓 NPO法人くすの木自然館 代表理事
 東川 美和 NPO法人まちづくり地域フォーラム かがしま探検の会 事務局次長

知事挨拶



鹿児島県知事
三反園 訓

本県は、南北約600キロメートルに及ぶ広大な県土を有し、桜島や錦江湾、奄美の島々などの雄大で美しい自然、知覧・出水等の武家屋敷群に見られる地域固有の歴史や文化、人々の暮らしが織り成す、多彩で豊かな景観が育まれてきました。

このような景観は、私たちの暮らしに潤いや活力を与え、郷土に対する誇りや愛着を育むとともに、訪れる人々に地域の魅力を感じさせ、観光や人々の交流の促進に大きな役割を担っています。

こうしたことから、県では、本県の特徴を生かした美しく風格のある景観をつくり、これを将来の世代に引き継いでいくため、平成19年度に制定した「県景観条例」に基づき、「景観形成基本方針」や「景観形成ガイドライン」、「公共事業景観形成基準」を策定するなど、

県民の皆様方の景観に対する関心と理解を深めていただきながら、行政、県民、事業者が共に力を合わせて、個性豊かで魅力あふれる景観の形成が図られるよう様々な取組を進めているところです。

その一つである「かごしま・人・まち・デザイン賞」は、都市、農山漁村それぞれの特色を生かした、また、空間的な広がりのある本県の個性豊かで良好な景観の形成に、特に貢献された方々への敬意と感謝の意を表し、表彰という形をとらせていただくものです。

第4回となる今回は、「霧島錦江湾国立公園 重富海岸自然ふれあい館 なぎさミュージアム」や「コシキテラス・てうちん浜や」など4件を表彰いたしました。受賞された皆様に心からお祝い申し上げます。

県としては、今後とも、鹿児島らしい景観の形成に取り組んでまいりますので、県民の皆様の一層の御理解・御協力をお願いいたします。

終わりに、審査に当たっていた委員の方々並びに本賞に御応募いただいた皆様に心から感謝を申し上げます。

委員長総括



審査委員会委員長
国吉 直行

第4回かごしま・人・まち・デザイン賞では、都市デザイン部門に47件の応募をいただきました。

大賞の「霧島錦江湾国立公園 重富海岸自然ふれあい館 なぎさミュージアム」は、周辺の景観と調和したデザインに加え、計画段階から地域住民や行政運営者などが関わり、現在も自然環境の学習や休憩拠点として多くの人に利用されるなど、地域に根ざした施設となっていることが高く評価されました。

また、周囲の自然生態系や景観保全の機能を有する大規模な土木構造物である「西之谷ダム(貯水池内環境整備)」や、リノベーションにより、まちづくりの拠点となっている「コシキテラス・てうちん浜や」など、大規模なものから小規模なものまで、いろいろなタイプの施設が選ばれました。

選外となったものの中にも、建物単体のデザインだけではなく、周辺景観に配慮した施設や、地域の特色を活かした施設などが見られました。

今後も本表彰を通じ、特徴ある都市景観やまちなみの形成に寄与する質の高いデザインが展開され、また、県内各地域で地域の多彩で豊かな景観を守り育て、創出する地域活動が広がり、鹿児島島の新たな魅力形成につながることを期待しています。



大賞

霧島錦江湾国立公園 重富海岸自然ふれあい館

なぎさ

ミュージアム

始良市平松

なぎさミュージアムは、平成24年3月に錦江湾奥部が「霧島錦江湾国立公園」に指定されたことをきっかけに計画された施設で、重富海岸を中心とした錦江湾奥部、始良カルデラの自然環境の情報提供や、自然とのふれあいの場として平成27年4月にオープンした。

館内には、錦江湾の地形の状況やその変化を紹介するジオラマや干潟の生き物を観察できる水槽などが展示されており、錦江湾の歴史や干潟の貴重な生態系を学習できる施設となっている。

完成年度 平成27年度
所有者 環境省 九州地方環境事務所
管理者 特定非営利活動法人くすの木自然館
設計者 (株)協和コンサルタンツ
施工者 福永建設(株)
その他計画に携わった者 山野自治会 始良市



講評

重富海岸の防潮林である松林と調和するように配慮された建物は、県産木材を使用した木造平屋の温かみのある落ち着いた外観で、松林や重富海岸、集落に溶け込んだ、美しい景観を形成している。

建物内部は、天井が高く、明るくゆとりある空間となっており、錦江湾の生き物や地形について分かりやすく、工夫された模型等による展示が行われており、デザインや展示内容が秀逸で高く評価できる。

計画段階から、地域住民や行政、運営者などの関係者が、建物の高さや材質、屋根の傾き、伐採した松の利用方法などについて検討を行い、また完成後は、自然環境の学習や休憩拠点として多くの人に利用されており、地域に根ざした新しい国立公園のビジターセンターのあり方を鹿児島から提案・発信したものとなっている。

優秀賞



完成年度 平成27年度
所有者 薩摩川内市
その他計画に携わった者 (株)オフィスフィールドノート 砂田光紀
「コシキテラス」
管理者 (株)東シナ海の小さな島ブランド
設計者 アーキ・ワークス 経常コンサルタント 共同企業体
施工者 (株)宮内建設 野島電工(株) 藏元液化ガス(株)
「てうちん浜や」
管理者 手打地区コミュニティ協議会
設計者 (株)井上設計事務所
施工者 (株)ヨスミ建設 中野建設(株)

「コシキテラス」と「てうちん浜や」は、平成24年4月の甌島航路再編によって利用されなくなった中甌港及び手打港の旅客待合所をリノベーションしたものである。
地元が主体となって、旅客待合所の利活用を検討した結果、「現有施設の整備を行い、特産品販売や飲食を提供できる施設として活用する」ことが決定し、建物の改修、運営団体の育成、商品開発などが行われた。
現在、「コシキテラス」は、カフェ、バス・観光船待合所、図書館として利用されており、「てうちん浜や」は、レストラン、セレクトショップとして利用されている。

薩摩川内市上甌町・下甌町

コシキテラス・ てうちん浜や



講評

建物外部に設けられたデッキテラスや、木材をふんだんに使った内装、色彩、店内の使い方などが、とても親しみやすく、洒落た雰囲気にあふれている。また、既存の旅客待合所の海に面していて、窓が大きいという特徴を活かした空間づくりが行われており、室内にいても甌島の美しい海を感じることができるものとなっている。

地域の人たちに愛され、観光客も立ち寄れるという質の高い施設で、まちづくりの拠点となっていることも評価できる。意匠、機能転換とともに素晴らしいリノベーションの事例で、今後、甌島の交流の場となっていくことが期待される。



優秀賞

西之谷ダム (貯水池内環境整備)

鹿児島市西別府町・小野町

西之谷ダムは、鹿児島市を流れる二級河川新川の洪水調節を目的に建設された全国で3例目となる流水型ダムである。平常時に水が貯まらない貯水池について、地域住民や学識経験者と整備計画や完成後の利活用について協議を重ね、景観や自然環境に配慮した環境整備を行った。

貯水池内には、里山をイメージした柵田や湿地、小川をつくるなど、全体をビオトープ化することにより、貴重種をはじめ多様な生物の生息・繁殖環境が形成され、自然観察や憩いの場となっている。

完成年度 平成24年度
所有者 鹿児島県
設計者 (株)建設技術研究所 大福コンサルタント(株)
施工者 阿久根建設(株) 鮎川建設(株) 有迫組(株) 植村組(株) 内田組(株) 鹿丸組(株) 小牧建設(株) 坂本建設(株) 末永建設(株) 末吉建設(株) 忠建設工業(株) 日研高圧平和キドウ(株) 藤田組(株) 古川組(株) 丸久建設(株) 三純建設(株) 村岡建設(株) 森山(連)組(株) 森山土木(株) 森山山麓組(株) 米盛建設(株)
その他計画に携わった者 西之谷町内会
九州大学工学部環境社会部門 教授 島谷幸宏
熊本大学大学院自然科学研究科 准教授 皆川朋子



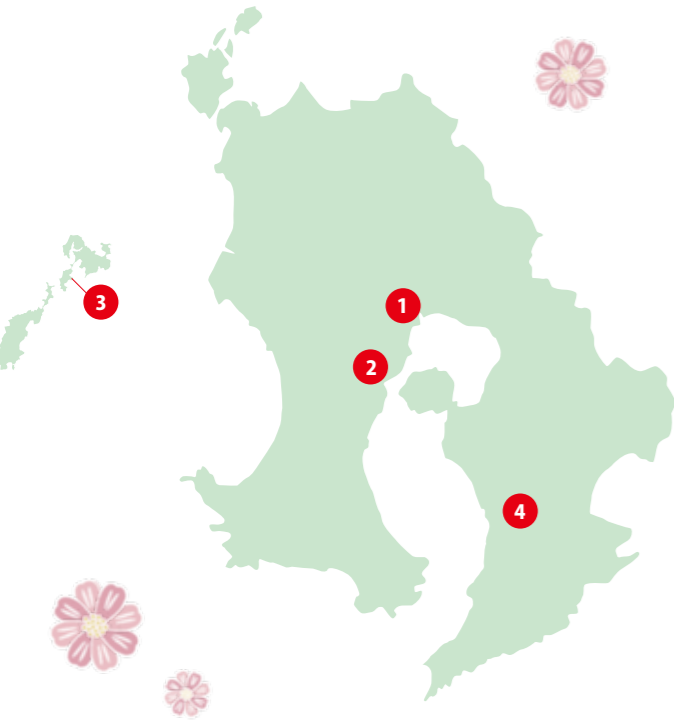
講評

洪水調節のダムとしての役割を持たせるだけでなく、貯水池内を「自然環境の再生」や「里山風景の再生」という視点から整備を行うという試みは、とてもユニークで挑戦的な事例である。

一般的にダム建設は、環境負荷が大きいとされているが、西之谷ダムの貯水池内は、ダム計画段階より、自然豊かな里山風景にすることを目指して検討を重ねるとともに、景観や生態系に配慮した施工を行うなど、自然環境の再生・創出のための取組が行われている。完成後は以前確認されなかった生物が発見されるなど多種多様な動植物が生息しており、ダムの計画から完成後までの一連の過程が高く評価できる。



今回の受賞箇所一覧



第4回

①	霧島錦江湾国立公園 重富海岸自然ふれあい館 なぎさミュージアム (始良市)	大賞
②	西之谷ダム (貯水池内環境整備) (鹿児島市)	優秀賞
③	コシキテラス・うちん浜や (薩摩川内市)	優秀賞
④	中塩医院 (鹿児島市)	奨励賞

審査について

都市デザイン部門は、自薦・他薦を含め47件の応募があり、1次審査にて2次審査へ進む案件を10件に絞り込んだ。

2次審査には表彰案件以外に、「明石屋薬師店」、「松陽台第二団地」、「子宝ロード」、「天辰寺前古墳公園」、「鹿児島銀行鹿屋支店」、「GREENHILL ANNEX」が選ばれた。

「明石屋薬師店」は、建物の前面のみならず側面や背面にも気遣ったデザインに好感が持てることと評価された。

「松陽台第二団地」は、統一されたデザインによるまちなみの創出が目立った。

「子宝ロード」は、その周辺で行われている地域活性化活動を誘発していることと評価があった。

「天辰寺前古墳公園」は、土地区画整理事業施工中に古墳が発見されたため、計画を変更し、公園として保存・整備したことが評価された。

「鹿児島銀行鹿屋支店」は、外構に市の花であるバラを植えるなどの工夫が見られることと評価があった。

「GREENHILL ANNEX」は、サーファーに人気の海の近くにあるという場所や利用者の特性によくマッチしたデザインであると評価された。

1次審査で選外となったものの中にも、周辺景観に配慮した施設や地域の特色を活かした施設などが見られ、今後、県内各地に、特徴ある素晴らしい都市景観が形成されていくことが期待される。



明石屋薬師店 (鹿児島市)



松陽台第二団地 (鹿児島市)



子宝ロード (指宿市)



天辰寺前古墳公園 (薩摩川内市)



鹿児島銀行鹿屋支店 (鹿児島市)



GREENHILL ANNEX (龍郷町)

奨励賞

鹿児島市西原

中塩医院

中塩医院は、緩やかな傾斜地に建つ診療所である。敷地に段差があるため、半地下階を設けることで、1階の診療所部分は中庭を取り込んだ伸びやかな平面となるように計画されている。

玄関側の外観は、木や塗り壁などの親しみやすい素材を使い、また、通りからは、ガラス張りのエントランスや開放的な待合空間を通して中庭が見えるようにデザインされており、まちに開かれた親しみやすい施設であることが表現されている。

完成年度 平成26年度
所有者 医療法人 中塩医院
設計者 (有)アトリ工環
施工者 三光建設(株)



講評

建物正面から見るコンクリートの平板屋根、木製の外壁、大きなガラスの壁面、細いステンレス支柱などのバランスは見事で、建築材料の使い方、光の取り入れ方、植栽など細かい配慮がなされている。

まちへの開放感を持ち、低層で水平に伸びる軽快なデザインが評価でき、地域のシンボルマークとして、今後とも地域住民に愛されることを期待する。



過去の受賞一覧 = 景観づくり部門 =

第3回	第2回	第1回
<p>大賞</p> <p>里町武家屋敷跡の玉石垣 所在地 薩摩川内市里町里 活動団体 村西自治会 概要 玉石垣を活かした景観づくり活動</p>	<p>大賞</p> <p>穎娃シーホーク 所在地 南九州市穎娃町別府 活動団体 特定非営利活動法人穎娃おこそ会 概要 自然景観を活かした地域活性化</p>	<p>大賞</p> <p>与路島サンゴ石垣 所在地 瀬戸内町与路島 活動団体 与路島サンゴ石垣等史跡環境保護組合 概要 サンゴ石垣を活かした景観づくり活動</p>
<p>優秀賞</p> <p>須子茂集落の生け垣 所在地 大島郡瀬戸内町須子茂 活動団体 須子茂集落 概要 自然環境と調和した生け垣の保全活動</p>	<p>優秀賞</p> <p>蒲生郷エリアの地域ブランディング 所在地 始良市蒲生町麓 活動団体 特定非営利活動法人Lab蒲生郷 概要 歴史を踏まえ統一されたまちなみの創出活動</p>	
<p>優秀賞</p> <p>阿伝集落の石垣群 所在地 大島郡喜界町阿伝 活動団体 阿伝集落 概要 サンゴ石垣を活かした景観づくり活動</p>	<p>優秀賞</p> <p>阿権300年ガジュマルと石垣の小道 所在地 大島郡伊仙町阿権 活動団体 阿権婦人会 概要 歴史と自然が調和した景観を活かした地域活性化</p>	
<p>奨励賞</p> <p>高須地区生涯学習推進協議会 所在地 鹿児市高須町 活動団体 高須地区生涯学習推進協議会 概要 地域の史跡を活かした景観創出活動</p>	<p>奨励賞</p> <p>ひらかわ美術館 所在地 鹿児島市常盤一丁目 活動者 平川あさみ 概要 歴史ある建築物や庭園が持つ景観の保全活動</p>	



過去の受賞一覧 = 都市デザイン部門 =

第3回	第2回	第1回
<p>大賞</p> <p>奄美野生生物保護センター 所在地 大島郡大和村思勝 所有者 環境省 完成年度 平成25年度</p>	<p>大賞</p> <p>薩摩藩英国留学生記念館 所在地 いちき串木野市羽島 所有者 いちき串木野市 完成年度 平成25年度</p>	<p>大賞</p> <p>甲突川リバーサイドウォーク事業 所在地 鹿児島市加治屋町外 所有者 鹿児島県 完成年度 平成23年度</p>
<p>優秀賞</p> <p>広田遺跡ミュージアム 所在地 熊毛郡南種子町平山 所有者 南種子町 完成年度 平成26年度</p>	<p>優秀賞</p> <p>にぎわい交流館 阿久根駅 所在地 阿久根市栄町 所有者 阿久根市、肥薩おれんじ鉄道(株) 完成年度 平成26年度</p>	<p>優秀賞</p> <p>枕崎駅舎 所在地 枕崎市東本町 所有者 枕崎市 完成年度 平成25年度</p>
<p>優秀賞</p> <p>重富民族資料館 所在地 始良市平松 所有者 共栄商事(株) 完成年度 平成24年度</p>	<p>優秀賞</p> <p>曾木の滝分水路 所在地 伊佐市大口曾木 所有者 国土交通省九州地方整備局川内川河川事務所 完成年度 平成22年度</p>	<p>優秀賞</p> <p>鹿児島県立奄美高校・奄美図書館 所在地 奄美市名瀬古田町 所有者 鹿児島県 完成年度 平成21年度</p>
<p>奨励賞</p> <p>OK 沢井薬品株式会社 所在地 鹿児島市春日町 所有者 OK 沢井薬品(株) 完成年度 平成24年度</p>	<p>奨励賞</p> <p>高塚避難小屋 所在地 屋久島町宮之浦 所有者 屋久島町 完成年度 平成25年度</p>	